

専攻科ディプロマポリシー（修了認定方針）

本校専攻科では、教育上の目的（学則第31条の2）に掲げる人材育成のために次のような具体的な能力と素養を定め、これらを身に付けかつ所定の単位を修得した学生に修了を認定する。

海洋交通システム学専攻	電子・情報システム工学専攻
1 国際的な視野と倫理観に基づく価値判断ができる海洋交通システム技術者	1 国際的な視野と倫理観に基づく価値判断ができる電子情報システム技術者
(1) 文化や歴史を踏まえ国際社会で生じる様々な現象について総合的に把握することができる。	
(2) 社会、福祉や環境に与える影響を考慮し、経済的・倫理的な視点から考えることができる。	
2 海・船・物流等に係る知識・技術を身に付け、海陸の複合領域で活躍できる海洋交通システム技術者	2 メカトロニクス・ソフトウェア・ハードウェア・ネットワークのアーキテクチャ技術を身に付け、高度な情報化社会に貢献できる電子情報システム技術者
(1) 商船学分野における諸現象の仕組みを数学的・物理的に理解できる。	(1) 工学分野における諸現象のしくみを数学的・物理的に理解できる。
(2) 船舶運航に関する航海学、運用、主機関並びに補助機関に関する分野について論理的に説明できる。	(2) 電気電子分野、機械分野及び情報通信分野について論理的に説明できる。
(3) 船舶とその運航に関する総合的な分野の実験・実習を通して、理論的に考察し、活用することができる。	(3) 電気電子分野、機械分野及び情報通信分野の実験・演習を通して、工学的に考察し、活用することができる。
3 自然に優しく、人の営みを支える海事関連システムを設計・開発できる海洋交通システム技術者	3 メカトロニクス、知能システムを設計・構築できる電子情報システム技術者
(1) 日本語・外国語により書かれた文献を理解し、文章や口頭発表により表現することができる。	(1) 日本語・外国語により書かれた文献を理解し、文章や口頭発表により表現することができる。
(2) 個人又はグループで計画的にプロジェクトを進め、創造的なシステムを実現することができる。	(2) 個人又はグループで計画的にプロジェクトを進め、創造的なシステムを実現することができる。
(3) 新しい海事に関するシステムの概念を創生し、表現することができる。	(3) 新しいメカトロニクス、知能システムの概念を創生し、表現することができる。